「路面太陽光発電技術」に関する公募

応募様式

・様式１　参加申請書

・様式２　応募者の概要

・様式３　応募者が提案する「路面太陽光発電技術」

（様式１）

令和５年　　月　　日

応募者：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

所在地：

路面太陽光発電技術

新技術導入促進計画における技術公募

参加申請書

「路面太陽光発電技術」の公募に際し、別添の技術公募要領の内容に同意しますので、公募への参加を下記のとおり申し込みます。

記

1. 技術名称：

（応募技術が複数ある場合は、それぞれ分けて別個に申請）

1. 連絡先及び担当者名

［応募者］

［所属］

［役職・氏名］

［所在地］

[電話・FAX]

[E-Mail]

（複数の団体等により応募する場合、団体毎に担当者1名を以下同様に列記する。その場合、最初に記載した窓口担当者を代表窓口担当者（選定結果通知先）とする。また、応募者が複数の場合でも、選定結果の通知は、代表窓口担当者宛にまとめて送付する。）

以上

（様式２）

応募者の概要　※応募技術が複数ある場合、応募技術ごとに本様式を作成する。

（本資料は、A4用紙 2枚程度、文字サイズは10ポイント以上）

|  |  |
| --- | --- |
| 応募者の名称 |  |
| 応募者の代表者 |  |
| 資本金 |  |
| 事業開始日 |  |
| 従業員数 |  |
| 主な事業内容 |  |

（様式３）

応募者が提案する「路面太陽光発電技術」

（資料は、A4サイズ・枚数制限なし、フォントサイズは10ポイント以上）

（応募時には記入欄の斜体部を削除すること。また、適宜記入欄は拡大して記載すること。）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 技術名称 | | *※特徴を表す簡潔な表現で名称を記載してください。* | |
| 技術の概要  (200字以内) | |  | |
| 技術の特徴 | | １．応募技術の特長・期待される効果 | |
| *※新規性・独自性・優位性等の高い機能・性能及び応募技術を導入することにより期待される効果を具体的（可能な限り定量的）に記載してください。* | |
| ２．応募技術のタイプ | |
| □パネル単体型  □パネル舗装一体型  *※対象タイプは□を■に変更してください。*  *※パネル単体型　　：**既存の舗装の上に容易に設置、撤去可能な太陽光発電パネル*  *パネル舗装一体型：舗装としての機能と一体化した太陽光発電パネル*      *参考図* | |
| ３．応募技術の導入条件等 | |
| ３－１．導入・設置箇所  □車道等（停車帯、路肩、駐車場を含む）  □歩道等（自転車歩行者道及び自転車道を含む）  *※対象箇所は□を■に変更してください（複数選択可能）。* | |
| ３－２．導入・設置に適した条件  *※道路環境、交通環境、気候等、応募技術の導入・設置に適した条件を具体的に記載してください。* | |
| ３－３．導入・設置に適さない条件（もし、該当があれば記載のこと）  *※道路環境、交通環境、気候等、応募技術の導入・設置に適さない条件を具体的に記載してください。なお、本項目は応募技術の特性を把握するものであり、本項目により選定結果に影響はありません。* | |
| ４．応募技術が準拠する法令や基準、ガイドライン等 | |
| *※電気事業法、地上設置型太陽光発電システムの設計ガイドライン2019年版等、準拠している法令等を記載してください。* | |
| ５．システム仕様 | |
| *※システム全体像を記載し、その中の応募技術については枠で囲む等、明示してください。* | |
| ６．システム構成や設置イメージを示す写真・図面等 | |
| *※応募技術の特徴や設置イメージ等がわかる写真・図面等を添付してください。* | |
| ７．耐用年数 | |
| ・発電部　：　年  ・非発電部：　年  *※発電部　：発電機能にかかる耐用年数*  *非発電部：上記以外にかかる耐用年数*  *※耐用年数の根拠となるような資料を添付してください。*    *参考図* | |
| ８．修繕方法及び修繕時間 | |
| *※パネルの修繕方法及びそれに対する時間を記載してください。* | |
| ９．部分損傷時の発電機能 | |
| *※パネルが部分的に損傷した場合、損傷した箇所のみ発電しなくなるのか、全体的に発電しなくなるのか等、部分損傷時の発電機能を記載してください。* | |
| 要求性能 | | | 以下の要求性能について、全て記載してください。提案する技術が各要求性能を満たすことを、できるだけ具体的にかつ分かりやすく記載してください。  *※必要に応じて、保有する試験データ等を添付してください。また、できるだけ定量的に、導出根拠やその試験の実施場所や条件等を含めて記載してください。* |
| □ | 道路機能 | | *※パネル設置による道路機能への影響が小さいことが分かる内容を記載してください。* |
| □ | 交通への  安全 | | *＜パネル単体型の場合＞*  *※パネル表面の防眩性、滑り抵抗性、パネルと舗装の接着性及びパネル周辺部との平たん性を確保でき、維持あるいは容易に修復できることが分かる内容を記載してください。*  *※想定されるパネルの破損状況はどのようなものか。また、破損による道路交通等への影響が小さいことが分かる内容を記載してください。*  *＜パネル舗装一体型の場合＞*  *※パネル表面の防眩性、滑り抵抗性及びパネル周辺部との平たん性を確保でき、維持あるいは容易に修復できることが分かる内容を記載してください。*  *※想定されるパネルの破損状況はどのようなものか。また、破損による道路交通等への影響が小さいことが分かる内容を記載してください。* |
| □ | 維持管理  への影響 | | *※パネル設置による舗装の定期点検への影響が小さいことが分かる内容を記載してください。*  *※舗装及び地下の占用物件の維持管理への対応策は考慮されていることが分かる内容を記載してください。* |
| □ | 耐荷性  耐久性 | | *※想定される交通荷重はどのようなものか、また、その荷重に対する耐荷性能、耐久性能を満足していることが分かる内容を記載してください。* |
| □ | 経済性 | | *※・初期費用*  *・1年間当たりの維持管理費用、更新費用*  *を記載してください。*  *ただし、1年間当たりの維持管理費用、更新費用の算出に当たっては、設定した設置期間や設置面積（例えば設置期間20年間）において、耐用年数及び経年劣化等による更新頻度を考慮し、算出してください。また、維持管理費用及び更新費用の内訳はどの程度か分かる内容を記載してください（内訳は、できるだけ具体的に提示すること）。* |
| □ | 景観・環境への影響 | | *※景観・環境への配慮の内容及び影響が小さいことが分かる内容を記載してください。* |
| □ | 発電能力 | | *※標準的な設置環境及び設定する設置面積において1年あたりのm2当たりの発電出力・電力量、発電変換効率・充放電効率はどの程度か分かる内容を記載してください。* |
| □ | 耐災害性 | | *※災害時においてパネル設置による交通障害や周辺環境に支障を及ぼさないことが分かる内容を記載してください。* |
| □ | 施工の  簡便性 | | *※施工方法、更新方法はどのようなものか分かる内容を記載してください。* |
| □ | 安全性 | | *※関連法令や各種基準・ガイドライン等に基づく安全性を有していることが分かる内容を記載してください。適合基準がない場合は、自社認証等による具体的な試験データ等があることが分かる内容を記載してください。* |
| 【その他（用途提案・アピールポイント等）】  *※上記以外に、路面太陽光発電技術に関する提案や特筆すべき事項、想定している使用用途及び展開イメージがあれば記載してください。* | | | |
| 【添付資料一覧】  ・添付資料１：●●●●  ・添付資料２：●●●●  　　・・・  *※様式３の根拠を添付資料として提出してください。●●●●に添付資料の名称を記載してください。* | | | |

要求性能を満たしていることを説明するための提出資料　チェックリスト

【パネル単体型】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 要求性能 | | 要求性能を満たしていることを  確認するためのポイント | 添付資料  番号 | チェック |
| 道路本体に  関する事項 | 道路機能 | パネル設置による道路機能への影響が小さければ良い。 |  | □ |
| 交通の安全 | パネル表面の防眩性、滑り抵抗性、パネルと舗装の接着性及びパネル周辺部との平たん性を確保でき、維持あるいは容易に修復できれば良い。 |  | □ |
| パネル破損による道路交通等への影響が小さければ良い。 |  | □ |
| 維持管理への影響 | パネル設置による舗装の定期点検への影響が小さければ良い。 |  | □ |
| 舗装及び地下の占用物件への適切な対応策が考慮されていれば良い。 |  | □ |
| 路面太陽光  発電パネルに関する事項 | 耐荷性  耐久性 | 所定の交通荷重に対する耐荷性能、耐久性能を満足していれば良い。 |  | □ |
| 経済性 | LCCを見据えて1年あたりの費用が計算できれば良い。 |  | □ |
| 景観・環境への影響 | 景観・環境への影響が小さければ良い。 |  | □ |
| 発電能力 | 製品が十分な発電出力・電力量、及び発電変換効率・充放電効率が保持することを想定する期間において満足し、標準的な設置環境及び設定する設置面積において1年あたりの発電量を算出できれば良い。 |  | □ |
| システム全体に関する事項 | 耐災害性 | 災害時にパネル設置により交通障害や周辺環境に支障を及ぼさなければ良い。 |  | □ |
| 施工の簡便性 | 施工方法、更新方法が容易であり、交通開放の時間について考慮されていれば良い。 |  | □ |
| 安全性 | 安全性を有していれば良い。 |  | □ |
| 上記以外の提案  （行を適宜追加して良い） | | ― |  | □ |

【パネル舗装一体型】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 要求性能 | | 要求性能を満たしていることを  確認するためのポイント | 添付資料  番号 | チェック |
| 道路本体に  関する事項 | 道路機能 | パネル舗装一体型のため耐荷性、耐久性の内容にて併せて確認 |  | □ |
| 交通の安全 | パネル表面の防眩性、滑り抵抗性及びパネル周辺部との平たん性を確保でき、維持あるいは容易に修復できれば良い。 |  | □ |
| パネル破損による道路交通への影響が小さければ良い。 |  | □ |
| 維持管理への影響 | パネル設置による舗装の定期点検への影響が小さければ良い。 |  | □ |
| 舗装及び地下の占用物件への適切な対応が考慮されていれば良い。 |  | □ |
| 路面太陽光  発電パネルに関する事項 | 耐荷性  耐久性 | 所定の交通荷重に対する耐荷性能、耐久性能を満足していれば良い。 |  | □ |
| 経済性 | LCCを見据えて1年あたりの費用が計算できれば良い。 |  | □ |
| 景観・環境への影響 | 景観・環境への影響が小さければ良い。 |  | □ |
| 発電能力 | 製品が十分な発電出力・電力量、及び発電変換効率・充放電効率が保持することを想定する期間において満足し、標準的な設置環境及び設定する設置面積において1年あたりの発電量を算出できれば良い。 |  | □ |
| システム全体に関する事項 | 耐災害性 | 災害時にパネル設置により交通障害や周辺環境に支障を及ぼさなければ良い。 |  | □ |
| 施工の簡便性 | 施工方法、更新方法が容易であり、交通開放の時間について考慮されていれば良い。 |  | □ |
| 安全性 | 安全性を有していれば良い。 |  | □ |
| 上記以外の提案  （行を適宜追加して良い） | | ― |  | □ |